

GP10-II計画の進捗と 今後の推移について



■ 取り組みの進捗

I . Sポイント拡大

II . イズミヤ店舗再編

III . 阪神梅田本店建替

IV . 新規ショッピングセンター開発

■ GP10- II 計画の営業利益推移予想

I . Sポイント拡大

2016年4月 関西エリアの共通ポイント Sポイントスタート
百貨店・イズミヤ・オアシスなど
各社独自ポイントカードからSポイントカードへ切替
⇒発行枚数 750万枚（関西圏 総世帯数約860万世帯）

2018年5月14日 関西2府4県のセブンーイレブン約2,700店舗へ導入
2018年度中 関西スーパーマーケット店舗へ導入（予定）



Sポイントネットワーク

~2017年度

阪急阪神グループの
百貨店・GMS・SM・SC
電車・ホテル・旅行
観劇・スポーツ観戦など



2018年度

セブンーイレブン
関西スーパーマーケット

Ⅱ.イズミヤ店舗再編

建替

イズミヤ店舗を食品中心の店舗へ建替
他カテゴリーはテナントの導入により収益の安定化

		2015年度 売上高 (億円)	2016 年度	2017 年度	2018 年度	2019 年度	2020 年度
GMS	伏見	44			→ NSC		
GMS	和泉府中	31			→ NSC		
GMS	花園	23			→ SM		
GMS	住道	22			→ SM		
SM	我孫子	12			→ SM		
SM	山田西	12			→ SM		
SM	北助松	10			→ SM		

閉店

関西（カナート含む）10店舗 関西以外6店舗 計16店

改装

食品の集客力向上に向けた頻度品の生鮮・惣菜強化
16年度8店、17年度5店、18年度3～5店予定
改装店の食品売上 約+10%

Ⅱ.イズミヤ店舗再編

<イズミヤ和泉府中店>



GMS建替⇒NSC

10,000㎡のGMSを
2,000㎡のSM+
12,000㎡のテナントのNSCへ転換予定

<イズミヤ住道店>

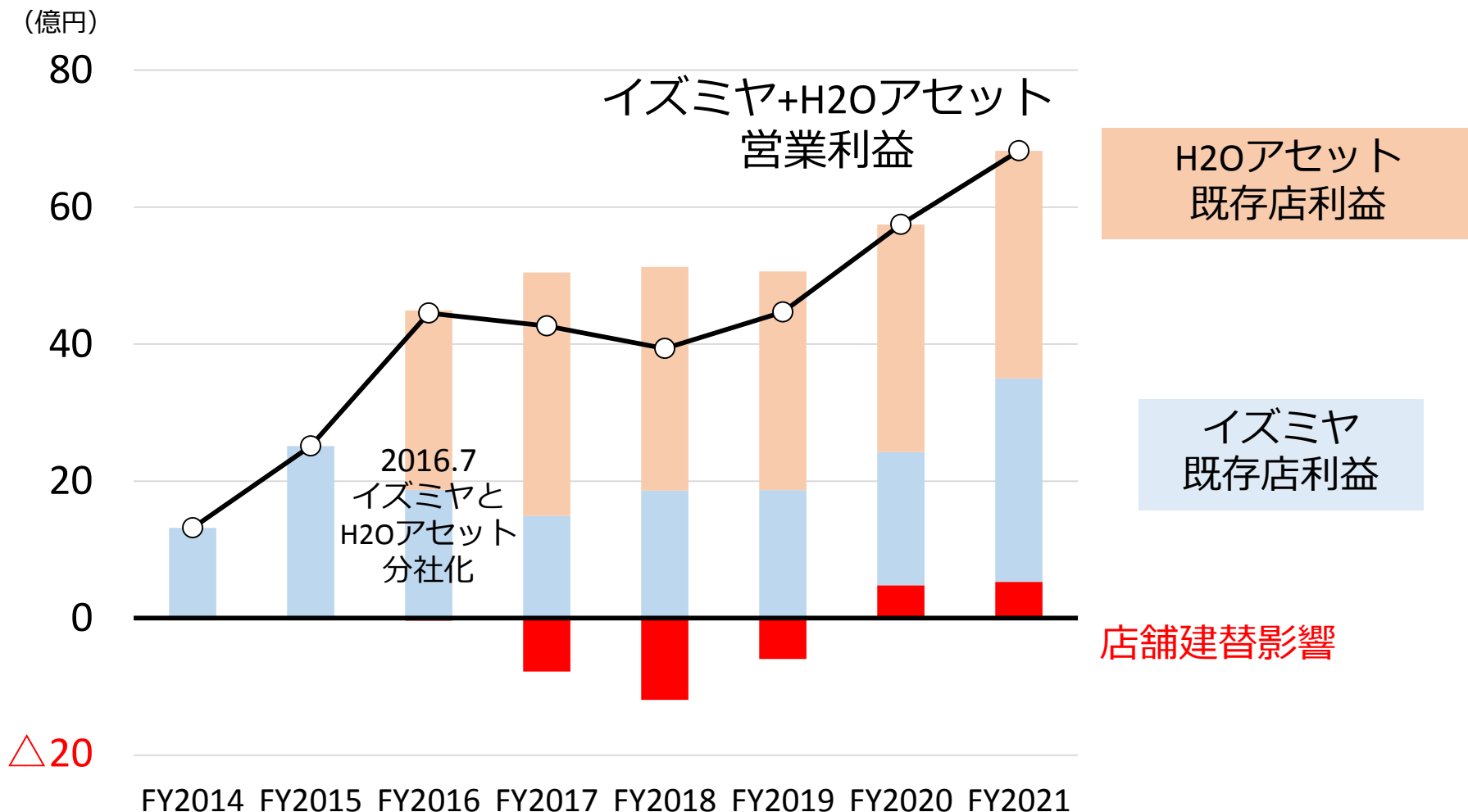


GMS建替⇒SM

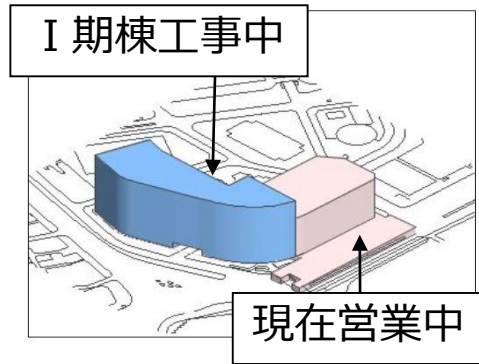
8,000㎡のGMSを
1,500㎡のSM+
2,200㎡のテナントへ転換予定
(土地の半分をマンション事業者へ売却)

Ⅱ.イズミヤ店舗再編

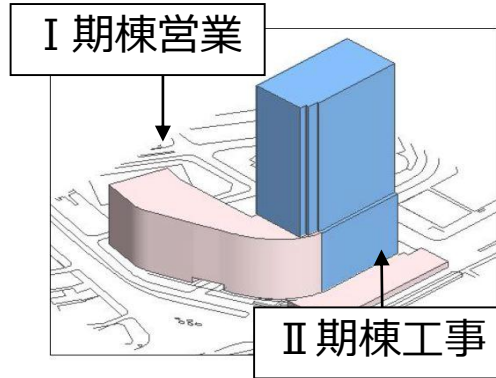
〈経営統合後のイズミヤの営業利益と今後の推移予想〉



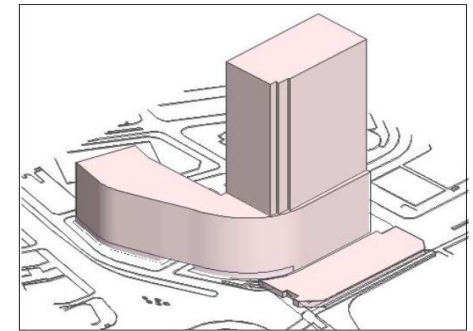
Ⅲ.阪神梅田本店建替



2015年2月～2018年6月
I期棟工事



2018年6月
I期棟開業
II期工事開始



2021年秋
グランドオープン予定

総投資 520億円


	2013年度 (着工前)	2017年度	2018年度	2021年秋 以降
営業面積	約5.3万m ²	約3.3万m ²	約2.7万m ²	約5.3万m ²
2013年度 面積対比	100%	63%	51%	100%
年度売上高	824億円	555億円	410億円 (予想)	—

Ⅲ. 阪神梅田本店建替



IV.新規ショッピングセンター開発

<大阪・千里中央地区の再開発>

	千里阪急	セルシー		新S C
商業施設タイプ	百貨店	S C	 一体再開発	百貨店+S C
延床面積	約2.1万㎡	約4.5万㎡		約10.0万㎡
時期	1970年開業	1972年開業		2023-2025年頃

<京都・カナート洛北の増床>

	カナート洛北	隣地		新S C
商業施設タイプ	S C	—	 増床	S C
敷地面積	約1.3万㎡	約0.6万㎡		約1.9万㎡
延床面積	約4.8万㎡	—		約7.1万㎡
時期	2000年開業	2016年取得		2019-2020年頃

IV.新規ショッピングセンター開発

<大阪・千里中央地区の再開発>

大阪府北部の生活拠点・商業集積地

- ・ 交通アクセス良好
- ・ 平均所得の高いエリア
(周辺4市で府内上位4位)
- ・ 再開発による人口流入



	千里中央	西宮北口
梅田駅から	20分	15分
人口	40万人 (豊中市)	50万人 (西宮市)
平均所得	2位 (大阪府内)	2位 (兵庫県内)
客単価	9,000円 (千里阪急)	7,000円 (西宮阪急)
乗降客数	13万人	10万人



IV.新規ショッピングセンター開発

〈京都・カナート洛北増床〉

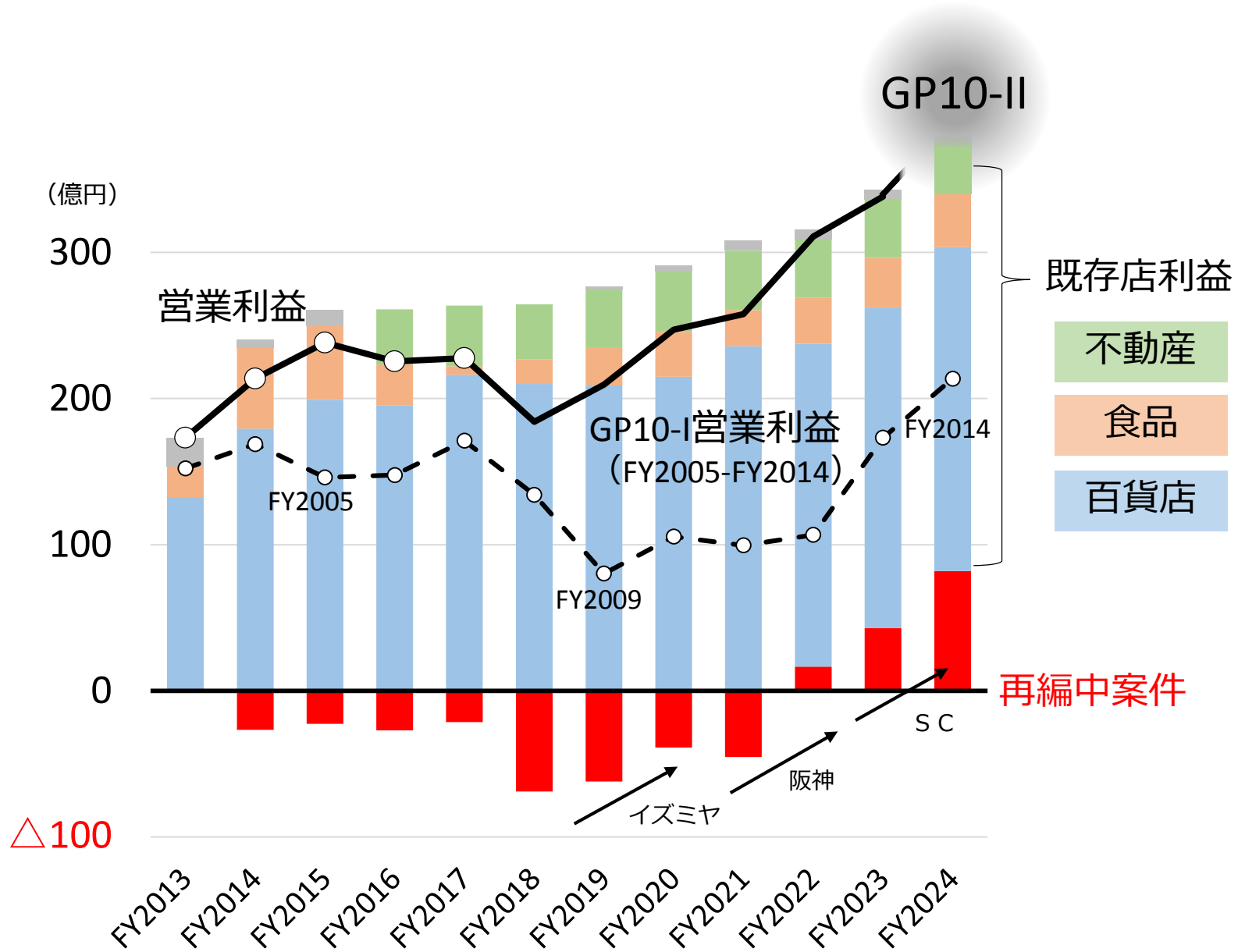
京都市内北部の生活拠点

- ・肥沃な足元商圈
- ・増床による広域商圈強化



© OpenStreetMap contributors

■ GP10- II 計画の営業利益推移予想





本資料に記載された情報については、資料作成時点での弊社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではなく、今後予告なしに変更されることがあります。

万が一、この情報に基づいて被ったいかなる損害に関しても、弊社及び情報提供者は一切の責任を負いませんので、ご承知おき下さい。

また、本資料の著作権は全て当社に帰属し、著作権法に定める私的利用の範囲を超えて無断で、複写・転載等することを禁じます。